

## 富津市社会教育委員会議会議録

1 会議の名称	平成24年度第1回富津市社会教育委員会議
2 開催日時	平成24年6月20日 午前10時00分～午前11時35分
3 開催場所	富津市役所502会議室
4 審議等事項	(1) 君津地方社会教育委員連絡協議会理事の選出について (2) 平成24年度富津市社会教育事業について
5 出席者名	(委員) 庄司智子、小曾根勝己、森淳一、黒岩功充、深津幸三、関谷康男、小泉清治、綾部雅喜、高橋栄二、杉田玲子、綾部裕美子、森千枝子 (事務局) 渡辺教育長、藤平教育部長、藤江参事兼生涯学習課長、小柴体育振興課長、平野生涯学習課主幹、當眞主査、金子非常勤一般職、岩波社会教育指導員、仲野家庭教育指導員
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 5 人)
9 所管課	教育部 生涯学習課 社会教育係 電話 80-1345
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

第 1 回 富津市社会教育委員会会議録

発言者	発言内容
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>開会に先立ち、富津市社会教育委員に変更がありましたので、新たに委員となられました7名に委嘱状を交付いたします。</p>
<p>(渡辺教育長 介 添え藤平教 育部長)</p>	<p>(委嘱状の交付)</p>
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>新たに委員になられた方々もおおり、ここで委員の自己紹介を行います。</p>
<p>各委員</p>	<p>(社会教育委員が自己紹介)</p>
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>続きまして、4月1日付けで教育部の人事異動もありましたので、職員の自己紹介を行います。</p>
<p>事務局職員</p>	<p>(出席職員および指導員が自己紹介)</p>
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>ここで、会議の公開について、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により公開となります。のちほど、会議録署名人2名を選出していただきたいと思います。</p> <p>会議に先立ち、出欠席の報告をさせていただきます。本日の会議は、委員定数15名、出席委員12名、欠席委員3名です。過半数以上の出席があるので、社会教育委員会会議運営規則第3条第5項の規定により、本会議は成立します。</p> <p>ただ今より、平成24年度第1回富津市社会教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>最初に小泉委員長より挨拶を申し上げます。</p>

<p>小泉委員長  (事務局) 藤江課長</p>	<p>(小泉委員長挨拶)</p> <p>ありがとうございました。 次に渡辺教育長より挨拶を申し上げます。</p>
<p>渡辺教育長  (事務局) 藤江課長</p>	<p>(渡辺教育長挨拶)</p> <p>これより議題に入りますが、議長につきましては、富津市社会教育委員会議運営規則第3条第4項で「会議は、委員長が議長となる。」の規定により、これからは、小泉委員長に議長をお願いいたします。</p> <p>まず、会議録署名人2名を決めていただきたいと思います。 それでは、小泉委員長よろしくをお願いいたします。</p>
<p>(議長) 小泉委員長  委員一同</p>	<p>それでは、議題(1)に入る前に、会議録署名人の指名についてであります。私から指名することで、よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>
<p>(議長) 小泉委員長  委員一同</p>	<p>御異議もないようですので、私と黒岩委員でよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり)</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>御異議もないようですので、会議録署名人は、私と黒岩副委員長に決定いたします。</p> <p>続きまして、議題(1)君津地方社会教育委員連絡協議会理事の選出についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>

<p>(事務局) 平野主幹</p>	<p>理事の選出については、小泉委員長と黒岩副委員長と市議会議員代表1名の3名が選出されていましたが、今回の委員の変更により学識経験者のうち市議会代表3名の方々から辞任願いが提出されたため一般の方に変更いたしました。そのため理事が1名欠員しておりますので1名を選出していただきたいと思います。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ただいま事務局から説明がありましたとおり、理事の選出については、小泉委員長と黒岩副委員長と市議会議員代表1名の3名が選出されていましたが、今回市議会代表3名の方々から辞任願が提出されたため一般の方に変更いたしました。そのことにより理事1名の欠員が生じておりますので、1名を選出していただきたいと思います。</p>
<p>黒岩副委員長</p>	<p>選出方法につきましては、いかがいたしましょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>委員長からの指名でいかがでしょうか。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ただいま、黒岩副委員長から委員長からの指名とのご提案がございました。私からの指名とさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>(「異議なし。」の声あり)</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>新任の委員も増えており、また1年だけの残任期間のみの理事ということで、綾部雅喜委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>(「異議なし。」の声あり)</p>
<p>(議長)</p>	<p>それでは、君津地方社会教育委員連絡協議会の理事は、綾部委</p>

<p>小泉委員長</p>	<p>員を選出することに決定いたしました。</p> <p>次に、議題（２）平成２４年度富津市社会教育事業の概要についてを議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
<p>（事務局） 平野主幹</p>	<p>平成２４年度富津市社会教育事業の概要について御説明いたします。資料１ページを御覧ください。主な事業について御説明させていただきます。</p> <p>（以下、「平成２４年度社会教育事業の概要」により説明。）</p> <p>１ページから３ページまで 平成２４年度社会教育事業の概要 ４ページ 文化事業</p>
<p>（事務局） 小柴体育振興 課長</p>	<p>続きまして、体育振興課の事業の概要についてご説明いたします。資料５ページをご覧ください。主な事業についてご説明させていただきます。</p> <p>５ページ 社会体育事業（体育振興課）</p>
<p>（議長） 小泉委員長</p>	<p>ただいま、内容について説明がありましたが、委員の皆さんのご意見を伺います。</p> <p>では、私から、社会教育係事業の１３番の学級・講座の開設に関連することですが、小学校や中学校で古典楽器を使った事業に取り組もうということが、文部科学省の事業としてあります。今までは、社会教育と学校教育はそれぞれにおいて事業を実施しておりましたが、最近学社連携ということで、学校と社会教育に関わる人達が連携を深めていくということでございます。その関連で、私の知り合いで琴を４０台所有している琴の先生がいらっしゃいます。小中学校での古典楽器の演奏体験を青堀小学校、飯野小学校、大貫中学校にて、その先生にのべ６００名ほどの児童・生徒に指導していただいた。このように学校教育に社会教育の指導者が携わっていくという方針です。このことは、個人的に私の知り合いを通じて実験的に事業を展開した結果、先生からも児</p>

<p>綾部雅喜委員</p> <p>(議長)</p> <p>小泉委員長</p>	<p>童・生徒からも喜ばれました。今後も進めていきたい事業の一つです。</p> <p>さらに「まちの先生」ということで、平成13年から始まった人材活用事業です。地域のお年寄りから若い人まで、いろいろな自分の得意とする技術や知識を市民に教えてもらう制度です。ぜひとも社会教育委員の皆様には、地域の人材を発掘して、学校との連携をしながら事業を進めていきたいと考えています。</p> <p>皆様からの御意見はいかがでしょうか。この会議は社会教育に関して意見を述べる場ですから、遠慮なく発言していただきたい。</p> <p>特にお願いですが、社会教育指導員、家庭教育指導員の方の意見もお聞かせ願いたい。</p> <p>3ページ目の富津市子どもセンターの活動についてですが、少ない人数の中で、また限られた予算の中で、地域に密着した情報誌を届けていただき、いつも感謝しております。今後とも良い情報をお願いします。</p> <p>文化事業の概要の2番目の天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業についてと、身近で生活しています関谷委員から被害実態などわかる範囲で説明していただきたい。</p> <p>また、社会体育事業の関連で、中学校で体育の授業で柔道や剣道といった武道が取り入れられているということですが、市の大会でもF T Sの柔道・剣道大会があるようですが、森千枝子委員もかかわっていらっしゃるなぎなたのほうはどんな状況かお聞かせ願いたい。以上2点についてお伺いたします。</p> <p>ただいま綾部雅喜委員からの質問について事務局ならびに関連する委員の説明をお願いいたします。</p>
----------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>高宕山のサルについては、天然記念物の地域指定です。地域に生息しているサルについて、追い上げや電気柵の設置等の被害防止をしています。</p>
<p>関谷委員</p>	<p>私は観光協会に関わっておりまして、高宕山自然動物公園に160頭のニホンザルを飼育しています。逃亡防止の防護柵を張り巡らしていますが、ネットの下を掘って出て行くということの繰り返しです。事業概要にあります電気柵については、上からは出られません、下からは掘って出て行くというのが悩みの種となっています。出てしまうと周りの物を食べ散らかすという実態です。</p>
<p>(事務局) 小柴体育振興 課長</p>	<p>今、F T S 杯の少年柔道大会、少年剣道大会のご質問がございました。柔道・剣道については、学校の体育の授業に取り入れられるということです。このF T S 杯はスポーツ推進委員の主管事業です。スポーツ推進委員の事業を始め市の事業もマンネリ化しないように検討しているところです。検討会議の折には、なぎなた等の他の種目も含めて取り上げていきたいと考えています。</p>
<p>森千枝子委員</p>	<p>武道の必修化にあたっては、教育長はじめいろいろな所へお願いをしたところです。実は、指導者がなかなかいません。以前からの学校の方針で武道の道具を用意したとかということで、なぎなたもぜひお願いしたいのですが、そういう機会になっておりません。昨年大貫中学校に転入されてきた体育の先生がなぎなたでインターハイなどにも出場された方なので、私も協力するので、実施できないかというのが私の心の中ででてきましたので、校長先生をはじめ、いろいろな先生方とお話をしましたがけれども、その気持ちだけではなかなかうまくいかないものだとすることを痛感いたしました。一つのものを新しく始めるというのは、大変</p>

だということをつくづく感じております。武道がなぜ授業に取り入れられるようになったかということをお考えますと、競技人口も指導者もすくないなぎなたのような競技でも私のような専門的に学んだものを活用していただいて、授業として定期的にできなくても、体験してみて、子どもたちが感じて、さらに広がっていくものがあると考えております。なぎなたには道具が必要で、なぎなたを扱えるような空間が必要になります。怪我が少ない安全性の高い武道ですので、皆様の協力を得て、そういう機会があればと思っています。

飯野小学校区には「いいとも」というPTAの会長さん達を中心とした会があって、社会体育で教えている指導者が、授業参観の日に、外部の指導者が2時間にわたって、教える機会をいただいています。バスケットやバレーやら、野球、サッカー、なぎなたや地域のお囃子、ブラスバンドといった、地域の指導者が飯野小学校では年1回関わる機会をいただいています。そういう機会を増やしていただけたらと思っています。

(事務局)  
藤江課長

さきほどサルの御質問がありましたが、天然記念物のサルの事業は動物公園のサルは対象外です。

渡辺教育長

補足説明をさせていただきます。地域の中にいろいろな指導者がいらっしゃるしまして、ずいぶん学校の中に入ってもらっています。学校でも体験活動や様々な文化に触れあうことは大変良い活動であると学校でも思っておりますし、教育委員会でも思っております。先ほどの武道は、授業ですので、体育の授業は体育の教員がやることになります。体育の教員には異動があります。道具も場所も必要だということのなかで、柔道と剣道が中心に基本的に考えられています。地域によっては、なぎなたに取り組んでいるところもあれば、空手に取り組んでいるところもあるようです。教職員の指導者がどんな場所があって、教員が異動したとして



	<p>も、授業が継続していかなければいけないという意味でなかなか他の武道に取り組むということが難しい面があります。少なくとも地域の方に応援はいただいても、主の指導者は教員でなければならないという授業の面とさまざまな活動の面と切り離していかなければいけないので、なぎなたも条件を整えば、検討しながら取り組んでいくことになると考えております。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>なかなか難しい面があります。</p> <p>「まちの先生」というなかで、地域のお年寄りがワラジを作ったり、竹トンボを作ったりといった体験指導のほう为学校に入れると思います。そういうことを社会教育委員の方々も心にとめていただいて、自分の住んでいる近くの学校で活動していただければと考えています。</p>
<p>渡辺教育長</p>	<p>さきほど言い忘れましたが、本市の中学校は、柔道と相撲と剣道に取り組むことになっています。</p>
<p>杉田委員</p>	<p>今の話を伺って、地域の人材の活用ということで、先生方が授業に「まちの先生」の活用ということを考えているのでしょうか。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>「まちの先生」の窓口は行政は受付窓口となっています。指導者の紹介となっています。直接「まちの先生」とやりとりする方法となっています。そういうシステムであまり進展していません。</p>
<p>杉田委員</p>	<p>私も長年大貫小学校にお世話になっておりまして、そういった経緯から先生から直接依頼を受けて、授業で読み聞かせに使用する本の選定や読み聞かせをしています。委員長がおっしゃったように教職員が「まちの先生」を活用されたらどうかなというのが私の意見です。私たちの地域の間人として私たちのできることで</p>

<p>渡辺教育長</p>	<p>学校や子どもたちの支援をしたいと考えています。そういう支援からも活用していったらどうでしょうか</p> <p>かなり「まちの先生」に登録されている方で専門的な能力や経験とかを生かしながら、学校に入っただいている方はたくさんいらっしゃるだろうと思います。お互いのやり取りの中で、授業に生かしていきたいと思っはいますが、学校は非常に忙しい。授業時数増や年間で教えなければいけないことが決まっています。そこにプラスの時間をどう作っていくか、そこに地域の方をどう生かしていくのかを模索しているところですので、ぜひ「まちの先生」の側からもアプローチしていただけるとありがたいですし、学校からの依頼があれば、協力していただけますとありがたいです。</p>
<p>杉田委員</p>	<p>やりたいことばかり提案するのではなく、授業1時間の中でどういうふうな活動方法ができるかといった視点でみていただければと思います。また先生方の勉強会で紹介していただきたい。</p>
<p>庄司委員</p>	<p>総合的な学習の時間では、地域の方を呼んで実施しています。体験学習と授業のバランスが難しくなっていて、こちらの欲する時期と地域の方がやれる時期の違いといったものもありますし、地域の方にこうして欲しいといった要望と授業の内容との関係もあります。連携をとりながら取り組んできたいということと各学校でも人材リストを作成して活用していきたいとどこの学校でも考えていると思います。</p>
<p>(議長)</p>	<p>「まちの先生」の一覧表を配布してもらいたい。</p>
<p>小泉委員長</p>	
<p>(事務局)</p>	<p>「生涯学習情報提供誌」に「まちの先生」も掲載しております。</p>

藤江課長	また情報提供誌につきましては、小学校・中学校はじめ保育園等にも配布しております。活用については大丈夫です。
(事務局)	(「生涯学習情報提供誌」配布)
杉田委員	毎年内容を更新していますか。
(事務局) 當眞主査	毎年更新しています。
杉田委員	実は、私も以前「まちの先生」に登録していたのですが、登録内容の変更を依頼してもなかなか直らなくて、登録を取り消していただいた。登録内容の変更があれば速やかに対処していただきたいとこの場をお借りしてお願いします。
黒岩副委員長	私も「まちの先生」に登録しています。登録してからはじめ、呼びはなかったのですが、去年狂言の公演がありまして、能舞台の設営に関して、教育委員会から指名されて、協力しました。今年は、富津岬荘で謡いと仕舞いをしました。謡いだとか仕舞いといってもわからないだろうからということで説明文を用意しました。今までは能・狂言というときほど声がかからなかったのですが、こうやって声がかかるということは浸透してきているのかなと思います。
(議長) 小泉委員長	今、生涯学習情報提供誌も配布されましたので、お帰りになりましたら、よくお読みになって、質問等がありましたら、次回の会議に提案していただければありがたいと思います。 議題（２）平成２４年度富津市社会教育事業につきましては、以上でよろしいでしょうか。 会議次第の７ 報告に入る。（１）平成２４年度教育部の組織

<p>(事務局) 平野主幹</p>	<p>及び予算について、事務局から説明をお願いしたい。</p> <p>平成24年度教育部の組織及び予算について御説明いたします。別紙資料を御覧ください。</p> <p>(以下、「平成24年度教育部の組織及び予算について」により説明。)</p> <p>平成24年度教育部の組織</p> <table border="0"> <tr> <td>1 ページから 2 ページまで</td> <td>富津市職員配置表</td> </tr> <tr> <td>3 ページから 5 ページ</td> <td>生涯学習課事務分担表</td> </tr> <tr> <td>6 ページ</td> <td>体育振興課事務分担表</td> </tr> </table> <p>平成24年度教育費当初予算抜粋</p> <table border="0"> <tr> <td>1 ページから 3 ページ</td> <td>平成24年度教育費当初予算額 (総括)</td> </tr> <tr> <td>4 ページから 7 ページ</td> <td>平成24年度教育費当初予算額 (生涯学習課)</td> </tr> <tr> <td>8 ページから 9 ページ</td> <td>平成24年度教育費当初予算額 (体育振興課)</td> </tr> </table>	1 ページから 2 ページまで	富津市職員配置表	3 ページから 5 ページ	生涯学習課事務分担表	6 ページ	体育振興課事務分担表	1 ページから 3 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (総括)	4 ページから 7 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (生涯学習課)	8 ページから 9 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (体育振興課)
1 ページから 2 ページまで	富津市職員配置表												
3 ページから 5 ページ	生涯学習課事務分担表												
6 ページ	体育振興課事務分担表												
1 ページから 3 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (総括)												
4 ページから 7 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (生涯学習課)												
8 ページから 9 ページ	平成24年度教育費当初予算額 (体育振興課)												
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>平成24年度教育部の組織及び予算について、この件については、報告のみといたします。</p> <p>続きまして、報告(2)平成24年度君津地方社会教育委員連絡協議会総会について、出席者を代表して、黒岩副委員長より報告をお願いいたします。</p>												
<p>黒岩副委員長</p>	<p>平成24年度君津地方社会教育委員連絡協議会につきましてご報告いたします。5月27日、日曜日、午後3時から君津市にありますホテル千成において総会が開催されました。出席者は小泉委員長、私(黒岩)、小曾根委員、土橋委員の4名が参加しました。平成23年度事業報告及び決算報告。監査報告。それぞれ承認された。平成24年度事業計画(案)及び予算(案)につい</p>												

	<p>て承認された。平成24年度事業では、7月14日に第47回君津地方社会教育推進大会が袖ヶ浦市民会館で開催されます。皆様の参加よろしくお願ひいたします。また県の大会なども発表されました。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>7月14日君津4市の社会教育推進大会について、改めまして参加よろしくお願ひいたします。なにか質問はございますか。</p>
<p>各委員</p>	<p>特になし。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>次のその他につきまして、何かありますか。事務局何かありますか。</p>
<p>(事務局) 平野主幹</p>	<p>今、報告の中でもありました第47回君津地方社会教育推進大会について事務局から案内を送付いたしました。出欠席の報告がまだの方がいましたら事務局までお願ひいたします。</p>
<p>(事務局) 當眞主査</p>	<p>ただいま報告でもありました第47回君津地方社会教育推進大会に関連しまして、当日社会教育功労者に対する表彰推薦者が決定いたしました。個人の部としては、高橋委員です。社会教育委員在任5年2か月です。団体の部としては、富津公民館のフラダンスサークルのロゼラニフラサークルを推薦することとしましたのでご報告いたします。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>それでは、私から、上部団体に千葉県社会教育委員連絡協議会という団体があります。ご多分にもれず予算が少ない団体なのですが、そこで取り扱っています『社教情報』(全国社会教育連合会発行)のご購入の協力依頼です。1冊350円ですが、全国の社会教育情報が掲載されております。またこの売上の一部は県の連絡協議会の運営資金となっておりますので、ぜひ購入にご協力</p>

<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>ください。</p> <p>もう一点ですが、専門職の問題です。社会教育に関する専門職は現在何名ですか。</p> <p>社会教育主事につきましては、1名です。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>この人数は他市に比べて多いのでしょうか、それとも少ないのでしょうか。</p>
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>他の3市については把握していませんが、少ないと思います。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>私も各市とのつながりがあるんですが、各市10名前後の専門職がいると思います。富津市については、1名ということで、社会教育をつないでいくには1名では足りないのではないのでしょうか。もっと大勢の人が社会教育に携わっていく必要があるのではないかと思っています。社会教育の重要性をうたっているのだけれども社会教育の専門職が十分ではありません。職員の人数が足りない時期とは思いますが、職員の異動が激しくなっています。1年やそこらで社会教育の事業を進めていくのは極めて大変です。そこで専門職を育てていただきたい。すこしでも増やしていく計画があるのがお聞かせ願いたい。</p>
<p>(事務局) 藤平部長</p>	<p>今のお話は、教育委員会に対するサポーターというか応援団としてありがたい発言として感じながら伺いました。市全体という中でみますと、一般行政職のほかにも、学芸員や看護師、保健師、社会福祉主事をはじめとする専門職の配置が不可欠の部署があります。市の財政も非常に厳しいなかで、今申しあげましたどの部署も専門職の配置を喉から手が出るくらい欲しがっていると</p>

	<p>というのが実態です。しかし、思うような採用に結びついていきません。教育委員会としては、7月の上旬に来年度の職員採用に向けてのヒアリングがあります。そのときに社会教育委員会議の席においてこのような専門職の採用についての指摘なされたということを伝えて、それが反映できるような形で要望していきたいと考えております。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ありがとうございます。社会情勢が非常に目まぐるしく変わって法律もどんどん変わります。なおさら専門職の役割がましています。社会教育だけではなく、市内他の部署においても専門職を多く配置していただいて行政を高めていっていただきたいということを常々考えているところです。</p> <p>この件について委員の皆さんのご意見はございますか。</p>
<p>黒岩副委員長</p>	<p>今、委員長がおっしゃったとおり、あんまり人事に介入はしたくありませんが、ある程度専門職的な人を育てていくことが必要になってくるのではないかと思いますので、委員長の意見を尊重していただきたい。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ぜひとも社会教育委員総意として今の意見をお願いいたします。</p> <p>大変長くなりましたが、以上で本日の議題をすべて終了します。</p>
<p>(事務局) 藤江課長</p>	<p>(第1回富津市社会教育委員会議の閉会を宣言)</p>